

高松帝酸株式会社

ゴム・エラストマーの粘着除去、固着防止、潤滑性向上

国内唯一

代表者名	太田 賀久	窓口担当	江口 敦				
電話/FAX番号	087-822-5222 / 087-822-4878	E-mail	a-eguchi@takatei.co.jp				
住所	高松市朝日町 5 丁目 14-1						
主要製品	医療・産業向け各種ガス販売、ガス関連機器及び関連資材の販売、フッ素ガス表面処理製品・処理事業						
事業内容	高圧ガスの製造・販売、ガス関連機器及び関連資材の販売	U R L	https://www.takatei.co.jp/				
資本金(百万円)	99.5	設立年月	昭和 47 年 7 月	売上(百万円)	12,800	従業員数	205

フッ素ガス表面処理技術【ゴム・エラストマー】

【適用可能分野】 ゴム・エラストマー成型品全般

【開発レベル】 アイデア段階 試作/実験段階 開発完了段階 製品化段階

【特許の有無】 (有 無)

【業種】
不問

(1) 技術の特徴・優位性

当社開発商品 - フッ素ガス表面処理技術【ゴム・エラストマー】とは -

- 当社では、フッ素ガスを用いた「フッ素ガス処理技術」を保有しており、実験対応から生産受託まで幅広く対応が可能です。
- フッ素ガス処理とは、フッ素ガスを基材に直接接触させ、化学反応によって表面特性を変化させる技術であり、フッ素樹脂の積層技術とは大きく異なります。
- 気相処理ですので、製品形状を問わず、曲面や凹凸袋小路構造でも表面は全て処理可能です。
- 積層技術とは異なるため、基材の厚みに大きな影響を及ぼしません。
- 当社は、基材のサイズ・形状等により最適な処理を行う操作・制御技術を保有しています。
- フッ素ゴムやシリコンゴム等、様々なゴム材料に適用可能です。
- 化学反応に依存する為、基材の種類によって得られる性能・特性には程度の差や異なりが生まれ、ゴム・エラストマー材料の場合には主に以下のような効果が得られます。

(2) 適用分野

・粘着性除去

高度に粘着性を除去可能、低硬度ゴムも硬度そのまま
プレス緩衝用ゴム、埃付着を嫌う製品、光学部材 etc

・固着防止

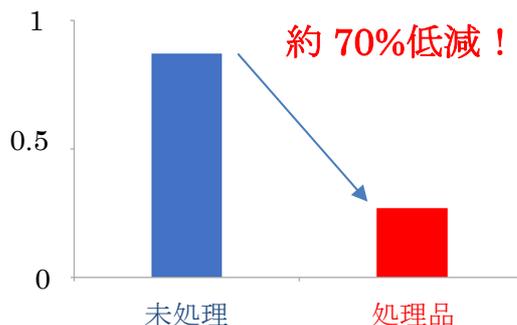
長期不稼働でもスムーズに特殊環境でも使用可
装置 O-リング、パッキン、各種バルブ部材、熱固着部材 etc

・潤滑性向上

自動挿入化による人件費削減、グリスレスによるコンタミ防止
O-リング、チューブ、ケーブル被膜、摺動部材 etc

様々なゴム・エラストマー材料において実績があり、プレス機の緩衝用ゴムシート、O-リング(分析装置搭載用)、ゴム製ネックレス、食品製造装置部材(食品衛生法適合)等様々な分野の製品にて市場実績がございます。

Q ゴム動摩擦係数の変化



知財・受賞歴・PR事項等

特許 No.6626244

希望提携内容

受託加工